

## 副社長メッセージ



### サステナブルでグリーンな未来の実現を通して、人々の幸福に貢献

#### めざす姿・ビジョン

グリーン社会への移行は、おそらく産業革命以来最大のグローバル規模での変革です。この変革を日立はチャンスと捉え、過去に例を見ないスピードと規模での事業再編により、グリーン社会の実現に貢献できる事業ポートフォリオを構築しました。アンサルド\*の買収に続き、パワーグリップ事業への大型投資を行うとともに、非中核事業を整理してきました。さらに、買収したGlobalLogicのデジタル技術で強化されたDX/GXアプローチにより、日立のグリーン戦略の実行を加速させます。

例えば、今後数年間でモビリティの電動化に大きなチャンスが生まれると考えています。電気自動車は、より環境に優しい交通手段になるだけでなく、エネルギーの輸送・貯蔵機能の役割も果たします。再生可能エネルギーの拡大に向けて、二次利用バッテリーやエネルギーマネジメントシステムなどの組み合わせによりEVエコシステムを構築し、系統安定化に貢献することが可能となります。このようなモビリティ、エネルギー、デジタルを融合させたソリューション提供は日立だからできることです。日立は、サステナブルでグリーンな未来の実現を通して、人々の幸福に貢献できると信じています。


\* 2015年と2019年にそれぞれ完全子会社化した鉄道システム2社

#### 事業戦略(Lumada事業展開)

グリーン社会への移行は、世界的な重要課題であり、米国のインフレ抑制法や欧州の REPowerEU などにより、官民の投資が加速しています。この世界的な変化に対して、日立独自のソリューションを提供していきます。


グリーンエネルギー&モビリティセクターにおける目下の戦略は、製品・システム(HVDCや鉄道システムなど)の提供を通じて、お客さまのニーズに応えていくことです。過去数年間の受注残の伸長は記録的で、これら受注の確実な実行により、主力事業の収益性を向上します。さらに、過去に納めた世界中のインストールベースを活用するために、日立デジタルと緊密に連携しています。日立独自の強みは、①多様な業種における「OTとプロダクト」の知識と経験、②顧客課題解決のための最先端のITと専門知識、③さまざまなお客さまに対応した「IT×OT×プロダクト」を組み合わせたソリューションを有することです。グリーン分野において、製品・システムのライフサイクル全体(設計から廃棄まで)で、持続可能なデジタルソリューションを提供し、事業を拡大していきます。

#### 価値協創ストーリー(事例)

イタリア・ジェノバのスマートモビリティの事例  では、Lumada Intelligent Smart Mobility Management が市内すべての交通ネットワークに接続しています。また、「360Pass」アプリにより、公共交通機関とカーシェアリングのハンズフリー決済サービスを提供しています。

これらのソリューションを活用することで、市内の交通網全体のデジタル・ツインを構築し、人流や交通データをリアルタイムで把握することが可能になります。今後、日立デジタルやGlobalLogicとの連携を強化することで、競争力をさらに強化していくとともに、社会と産業の変革に貢献します。そして、グリーン社会への移行の大きなチャンスを捉えることで、事業を拡大していきます。



[360Pass]イタリア・ジェノバ 



アリスティア・ドーマー

執行役副社長  
グリーンエネルギー&モビリティ戦略企画本部長